

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	35° 37' 46"		
				経度	138° 32' 58"		
国母跨線橋 (フリガナ) コクボ		町道381号	山梨県中巨摩郡昭和町西条				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
昭和町建設課	2015.10.22	身延線(JR線)	有	一般道	その他		

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者		(株)土木管理総合試験所		点検責任者		松巾 大志	
点検時に記録				措置後に記録			
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	措置後の判定区分	変状の種類	措置及び判定実施年月日	
上部構造	主桁	II	腐食、防食機能の劣化	写真1			
	横桁	II	防食機能の劣化	写真2			
	床版	III	床版ひびわれ	写真3			
下部構造	II	ひびわれ、漏水・遊離石灰	写真4				
支承部	III	ひびわれ	写真5(沓座モルタル)				
その他	III	沈下・移動・傾斜	写真6				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
III	床版ひびわれ、沓座モルタル、沈下・移動・傾斜に対する対策が必要		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員				
1986年	104m	13.30m				
起点					終点	
	第2径間	第3径間	第4径間	第5径間		

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p style="text-align: center;">上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真1 第2径間 主桁04</p> 	<p style="text-align: center;">上部構造(横桁)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真2 第2径間 横桁01</p> 
<p style="text-align: center;">上部構造(床版)【判定区分: Ⅲ】</p> <p>写真3 第2径間 床版01</p> 	<p style="text-align: center;">下部構造【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真4 第5径間 下部構造01</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>支承部【判定区分: Ⅲ】</p>	<p>その他【判定区分: Ⅲ】</p>
<p>写真5 第3径間 支承0102 0202 0302 0402 0502</p> 	<p>写真6 第5径間 袖擁壁</p> 
<p>【判定区分: 】</p>	<p>【判定区分: 】</p>
	